

夏の交通安全運動初日

道職員が酒気帯び運転

58歳男性職員が自宅で飲酒後運転し警察が摘発

◇違反だと…分かってやってる、『飲酒運転』 「飲酒運転は事故でなく犯罪」◇

2018/7/11(水) 16:15

夏の交通安全運動初日に不祥事です。道職員(58)が酒気帯び運転で警察に摘発されていたことがわかりました。職員は11日午前1時すぎ、自宅で酒を飲んだ後、悪天候への対応で、職場に呼び出された際に自分の車を運転し、パトロール中の警察官に摘発されました。

11日に初日を迎えた夏の交通安全運動では「飲酒運転の根絶」が重点項目に掲げられ、道は、運動を推進する立場にあります。

職員は「自宅で一人でジンの水割りを2合ほど飲んだ。意識もしっかりしていて運転してもいいと思った」などと話しているということです。道は職員を処分する方針です。

信号のない交差点

大型トラックと原付バイクが衝突 68歳男性が死亡

原付バイク側の道路には「一旦停止」の道路表示

◇見落とすな！『一時停止の標識』 確実な『一時停止』と左右の安全確認◇

◇信号のない交差点 相手は止まらないかもしれません…徐行しましょう◇

2018/7/11(水) 18:00

11日午前7時すぎ、福岡県の交差点を直進していた大型トラックとトラックの右側から来た原付バイクが衝突しました。原付バイクはトラックの車体の下に巻き込まれ、バイクに乗っていた男性(68)が病院へ運ばれましたが、およそ1時間後に死亡が確認されました。現場は田園地帯にある見通しの良い交差点ですが信号機はなく、原付バイク側の道路には一旦停止の道路表示があったということです。

点滅信号交差点

バイクの高校生車にはねられ死亡

バイク側が赤の点滅で、乗用車側が黄色の点滅だった

○『赤点滅』は…必ず、『一時停止』

○『黄点滅』は…必ず、『徐行』 (相手は止まらないかも)

2018年07月11日 07時18分

10日午後6時ごろ、新潟県の県道の信号機のある交差点で、高校2年の男子生徒が運転するバイクが、左から来た会社員の男性(24)が運転する乗用車にはねられ死亡しました。会社員の男性は足に軽いけがをしました。警察によりますと、現場は十字路の交差点で、バイク側が赤の点滅で、乗用車側が黄色の点滅だったということです。